

有漢地区自主防災会

高梁市有漢町

有漢地域まちづくり協議会

会長 植木 哲夫

必要と感じたきっかけ

平成30年7月 西日本豪雨災害

家屋倒壊 全壊 2件

土砂流入等 10件

行方不明者 1名

指定避難所避難者 約180人

自主避難者 不明

通行止め(土砂崩れ)で消防・救急が到達困難
(迂回路利用で片道1時間以上必要)

救援物資の搬送も困難



土石流で埋まった家屋

被災時に町民が行ったこと

- 避難支援
 - 避難の呼びかけ
 - 近所の高齢者を避難所へ送迎
- 自主避難
 - 町内会で管理している集会所への避難
- 食糧支援
 - 避難者、消防団への食事提供
 - (炊き出し 2日間 約400食)

被災時に苦勞したこと

- 避難

要配慮者の把握、連絡手段
避難ルートへの土砂崩れ等

- 情報収集

避難情報（避難場所、避難者の把握等）

被災情報（主要道の道路規制等）

支援情報（市や他団体からの物資支援等）

必要だと感じたこと

- 避難ルールの確立
複数の避難場所・避難ルート
要配慮者への連絡・支援方法
避難所運営（備蓄品等）
- 情報収集・提供の体制確立
避難所間の連絡体制づくり
情報共有方法の確立
支援依頼や供給の連絡体制づくり

自分たちを守るために

ルールづくり

ルールの周知

自主防災計画
自主防災組織が必要！

体制づくり

e t c . . .

地区防災計画作成に向けて

- 町内会長への説明

令和元年12月 5日 町内会長連絡会議

令和 2年 4月15日 町内会長連絡会議(中止のため文書のみ)

令和 2年12月22日 町内会長連絡会議

- まちづくり協議会員への説明

令和 2年11月25日

計画作成及び組織設立についての説明と協力依頼

地区防災計画作成に向けて

防災講演会 令和3年1月24日 「地区防災計画について」



講師 磯打 千雅子 氏

香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構

地域強靱化研究センター 特命准教授

(岡山県地区防災計画作成推進協議会アドバイザー)

地区防災計画作成に向けて

防災会議 令和3年2月21日

「地区の現状把握と計画作成に向けて」(WS)



・対策
○避難場所徹底!!
○1人暮らしの方へのサポート!!



私たちの班が考えた
ベストな対策

・対策を実現するために必要な準備
○日頃からの避難場所と
荷物を準備して置く!!
○月1回の定例会で話し合いをする!!

有漢地区が抱える問題点への対策と必要な準備

今後の取り組み予定

- 避難地区ごとにワークショップ
- まち歩き、防災マップづくり
- 防災訓練
- 連絡網、要支援体制作成

おわりに

自然災害は避けられない

いざ、というときに大切なものを守るために

地区防災計画の
作成を目指します。

